

名古屋芸術大学 芸術学部 芸術学科 芸術教養領域 リベラルアーツコース  
2021(R3)年度 学校推薦型選抜 一般推薦 指定校推薦 (共通) 入学試験問題 [小文]

2020(R2)年 11月 21日(土)

問題文

芸術教養領域の「入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)」をふまえたうえで、答えてください。

- (1)これまで高校で学んだことで、非常に難しかったことをひとつ挙げ、150字程度で説明してください。この説明には自身の感想や考えを含めないこと。
- (2)上で答えたことをふくめ、あなたは難解なことを学ぶ意義をどのように考えていますか。200字程度で説明してください。

出題意図

アドミッション・ポリシー (AP) と、学校推薦型選抜という入試形態をふまえ、下の項目の関心の度合いや力をみるため。

AP：音楽、美術とデザイン、現代の多様な文化と社会に関心があり、自らの発想と知恵、感覚をいかし、地域と社会がかかえる課題を、協働して解決していく意欲のある人を求める。

<学んできたことの整理と分析(自らの発想と知恵を活用できる基礎力)>

- ・これまでの学びを意識して日常を過ごしているか。
- ・学校での学びを、客観的にみて整理し、内容を記憶しているか。
- ・自身にとって重要な体験についての意見や、重要となった理由等を文章の形で整理できるか。

<基本的な日本語運用力と思考の客観性>

- ・問題文の意味を読み取れているか。
- ・事実(問題の1)と思考・感情(問題2)を区別しているか。
- ・感想を交えず「概要」を客観的に記述できているか。問題の(1)と(2)の混同がないか。